

一部過去データの始値の収録定義を変更

日本経済新聞社は、「日経平均プロフィール」の日経平均資料室で提供している日経平均株価の“日次データ”のうち、始値について、1985年10月1日から1986年10月22日までの期間の収録定義を変更しました。

日経平均は1985年10月1日から1分ごとの算出を開始しましたが、これまで“日次データ”では、該当期間の日経平均の日々の始値として、日本経済新聞朝刊に掲載された9時15分時点の値を収録していました。今回、該当期間の始値収録を、1986年10月23日以降と同様に、当日の初回算出値（9時1分時点）に統一しました。

なお、日々の4本値の収録開始日である1985年3月25日から1985年9月30日までの期間については、引き続き、始値として新聞掲載値（9時15分時点）を収録しています。また、この定義変更は、日々の終値をベースに作成する“月次データ”、“年次データ”には影響はありません。

「日経平均プロフィール」日経平均資料室

<http://indexes.nikkei.co.jp/nkave/archives/data>